

K.I.F.A. NEWS



2013年3月22日発行 第71号

鹿沼市国際交流協会

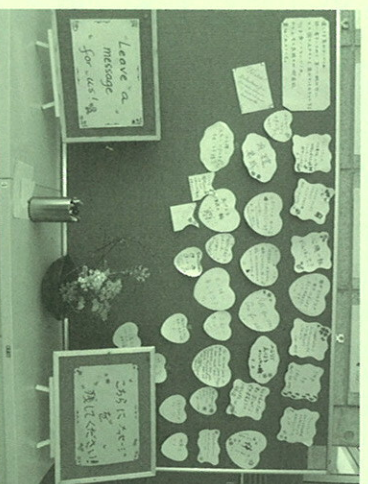
鹿沼市下横町1302-5 まちなか交流プラザ内

TEL: 0289-63-2264

e-mail: kifa@city.kanuma.lg.jp

URL: <http://www.city.kanuma.tochigi.jp/13.0.155.540.html>

鹿沼市国際交流協会 Kanuma International Friendship Association (K.I.F.A.)



CONTENTS (目次)

- 多文化共生コミュニティセンター「コミュニティ」オープン P.2
- ＜団体紹介＞かぬま市民活動広場ふらっと P.3
- 多文化共生講座はじめての一步 P.4
- ＜事業紹介＞料理教室 P.5
- ＜交流紹介＞イタリア空手交流記・韓国順天市訪問団 P.6-7

多文化共生コミュニティセンター
「コミュニティ」オープン！

交流紹介

イタリア空手交流記

小西 勝さん

11月17日から27日の11日間、拳心会野澤道場で空手の指導員を務める小西勝さんがイタリアを訪れました。ローマから、フィレンツェ、ベネチア、ミラノと周り、フィレンツェとベネチアでは、空手道場へ行き地元の子供達と空手を練習し、交流してきました。

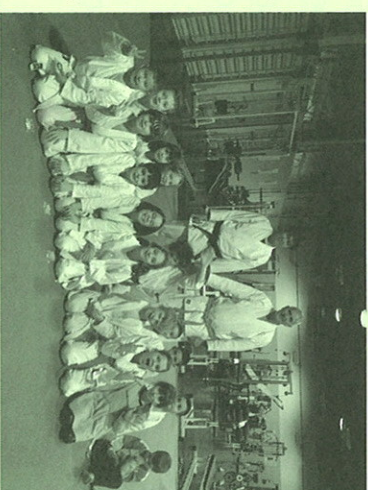
Q. イタリアに行くきっかけは何でしたか？

A. 普段は建築士の仕事をしていますが、歴史のある素晴らしい建物が多く、建築を勉強するためにイタリアに行くことを決めました。

Q. イタリアに行くために、どんな準備をしましたか？

A. ツアーで行く旅行ではなく、飛行機、ホテルから電車まで自分で手配しなければならぬ一人旅でしたので、インターネット等を使い予約したり申込みをしました。

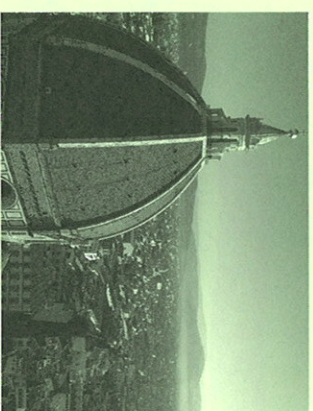
また道場で練習したい旨の連絡を電話やメールで申込み、事前に了解を得てから参加しました。



▲フィレンツェのロベルト先生と子どもたち

Q. イタリアでは空手は盛んなのですか？

A. 日本で生まれた空手ですが、イタリアでも多くの道場があり、世界チャンピオンも出したことのある盛んな国です。武道というよりも、スポーツとしての認識が強いように感じました。フィレンツェでは体育館を利用した道場で、空手の他にも、柔道の教室もありました。



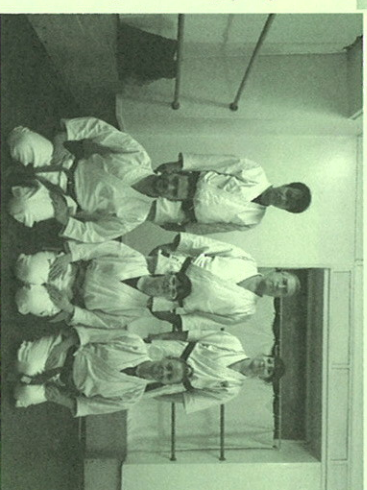
▲フィレンツェの風景

Q. 行ったことのない国の知らない道場に行くことに不安は無かったですか？

A. 一昨年は、タイのバンコクで、昨年は、沖縄の石垣島で空手の練習をした事もあり、不安よりも楽しみでした。

昔は他の道場に行くと、道場破りで戦わなければいけないイメージ(笑)がありますが、実際にはいろいろな練習方法や指導方法を学ぶことも出来、自分自身にも有意義な練習になりました。

言葉には不安がりましたが、フィレンツェでは空手を習っている子供のお母様が日本の方で、準備から通訳までお願いし、ベネチアでも、地元に住んでいる日本の方にお世話になりました。



▲ベネチアのリッツォ先生と生徒さん

Q. 感想を教えてください

初めて日本人の空手の先生を見る子供達が多く、最初は照れていたようでしたが時間が経つにつれて慣れてくれて一緒に練習をすることが出来ました。

フィレンツェでは、リエストロ(指導者)として紹介を受け、子供達と一緒に練習に参加し、少しでありましたが指導することも出来ました。

ベネチアでは、大人の部の練習に参加し、イタリア人の先生から細かい指導を受けることも出来ました。流派が違ってても、言葉は多少通じなくても、空手は世界共通。特に一生懸命に練習する子供達の目は、鹿沼の子供達と何ら変わりありませんでした。

いつの日か、空手を通じてイタリアと鹿沼の子供達の交流が出来ればいいと思います。最後に、ロベルト先生、リッツォ先生をはじめ、通訳をして頂いた日本の方々のおかげで、貴重な体験ができました。本当にありがとうございました。

拳心会野澤道場

鹿沼市榎山町 231-20

練習日 火・木・土 19:00～21:00

問合せ 0289-62-1424

館長 野澤敏男さん 団員 45人

※全日本昭林流空手道連盟に加盟しています



▲ベネチアの風景